

投資事業評価調書(新規)

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 上野 勉 ( 木戸 徹 )	内線	4459 (4465)
事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	約2.1 億円
		通常砂防事業 おのたに 小野谷川		内用地補償費	約0.2 億円
所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
丹波市 氷上町 <sup>おの</sup> 小野			18年度	18年度	21年度
事業目的			事業内容		
土石流災害対策 ・土石流危険渓流に該当し、溪岸の浸食が進んでおり土砂災害の危険性が高まっているため、えん堤工を設置して地域住民の人命、財産、(一)朝阪山南線、市道及び災害時の指定避難所である小野集会所を保全する。			・砂防えん堤工 1基 (H = 14.0m , L = 90.0m) 〔負担割合 国:1 / 2、県:1 / 2〕		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小野谷川は土石流危険渓流である。</li> <li>・溪岸の浸食が進むなど流域内も広範囲に荒廃しているが、砂防設備は未整備である。</li> <li>・溪流勾配は約1 / 5と急で、溪岸の侵食が激しく土石流発生の危険性は高い。</li> <li>・保全対象: 人家 = 22戸、公共施設 = (一)朝阪山南線、市道、小野集会所(避難所) 田畑 = 0.50ha</li> </ul>				
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂防えん堤工事により土砂災害の危険性を軽減し、地域の生活道路である(一)朝阪山南線を保全することにより、地域間の交流に一層寄与する。</li> </ul>				
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・えん堤設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにより、下流域の住民に安全で快適な生活空間を提供する。</li> </ul>				
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の土砂災害に対する認識度も高く、事業化への要望が強い。</li> </ul>				
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人命・財産(人家22戸)、地域の生活道路である(一)朝阪山南線、市道及び災害時の指定避難所である小野集会所が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。</li> </ul>				
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元からの要望が強く、市等の協力体制が整っており、円滑な事業執行が可能である。</li> </ul>				
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県道等からの視認性を考慮し、化粧型枠等により周辺景観に配慮する。また、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。</li> </ul>				
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土石流の想定被害区域には、人家22戸、(一)朝阪山南線、市道及び災害時の指定避難所である小野集会所がある。</li> <li>・流域状況は平成16年10月の台風23号により土砂が流出し、流域の荒廃が進み、今後も土砂流出の危険性が高く、小野地区の人命・財産等を保全するため早急な対策が必要である。</li> </ul>				